



「旅」セリフを入れて全曲歌う！

10周年まで あと283日（練習回数は あと38回）

5月31日練習から：（4時間の密度の濃い練習でした。）

「旅」全曲通して：・セリフを語るFさんの声は、深みがあり素晴らしいものでした。これまでの若者の人生は甘く、悲しく、夢く、寂しく、心の傷をなでるような出来事が繰り返されてきているのだけれど、「行こう」「再び」と新たな旅立ちが歌われているこの歌は、人生の応援歌です。私たちの人生を後押ししてくれるこの歌を、心を込めて、大切に歌いたと思います。セリフが入ると、曲のイメージが深まりますね。

落葉松：

- ・音取りをしました。
- ・この曲は「雨」と「ぬれる」がキーワードとのこと。
 - 秋の雨～～～ 「手」がぬれる
 - 夜の雨～～～ 「心」がぬれる
 - ひのある雨～～ 「思い出」がぬれる
 - 小鳥の雨～～～ 「目」がぬれる



「手が冷たい雨にぬれ、寂しい気持ちになり、忘れていた悲しい思い出がよみがえり、涙がでてくる。気が付けば、冷たい雨に身も心も濡れて、涙が出ていた。」という内容のようです。

軽井沢の自然をこよなく愛した野上氏が、生前残した詩に、親交のあった小林氏が、8行の詩に、激しい感動を覚え一気に作曲されたそうです。歌詞の意味を味わいながら歌いたと思います。

第1部の練習：

- ・思い出し作業をしました。
（曲順） ①、箱根八里
②、待ちぼうけ
③、浜辺のうた
④、野の羊
⑤、かやのき山の



連絡： 7月26日の練習は 中央ふれあい館講座室1、19：00～21：00です。

いつでも 見学に いらして下さい！ そして、一緒に歌いましょう！！

